INFRONEER
Holdings Inc.

NEWS RELEASE

2026 年 11 月 13 日

関係各位

前田建設

「第 14 回遠心模型実験技術シンポジウム」を開催
～遠心力載荷装置の実験技術向上を目的とした技術者交流会～

前田建設工業株式会社（本店：東京都千代田区、社長：前田操治、以下「当社」）は、2026年11月6日、ICI総合センター（茨城県取手市）において、遠心模型実験技術研究会※1（会長： 東京科学大学環境・社会理工学院　高橋章浩教授）が主催する「第14回遠心模型実験技術シンポジウム」（以下、「本シンポジウム」）を開催しました。

本シンポジウムは、遠心力載荷装置※2を利用する国内の技術者が、実験装置・手法・解析ノウハウなどの情報交換を行い、実験技術の向上を図ることを目的として毎年開催されています。当日は国内の大学、公的研究機関、民間企業などから約100名（オンライン参加を含む）が参加しました。

今年度は、参加者による遠心模型実験に関する13件の研究発表に加え、当社が保有する遠心力載荷装置※3の見学を実施しました。研究発表では、各機関で取り組んでいる模型実験に関する技術的な知見や課題などが共有され、活発な意見交換が行われました。

当社は引き続き、地盤・基礎分野における技術向上の取り組みを積極的に実施していきます。



写真１　研究発表の様子



写真２　遠心力載荷装置見学の様子

※1　遠心模型実験：堤防や構造物基礎などの地盤における力学挙動を再現するための模型実験手法。実物の1/Nの縮尺模型に重力のN倍の遠心力を作用させることで、実物と同等の地中応力場を模型内に再現できる。

※2　遠心力載荷装置：実物の1/Nに縮小した模型に対し重力のN倍の遠心加速度を作用させる装置。地震、降雨など多様な外力を作用させた実験が可能。

※3　当社の遠心力載荷装置：

Garage 2 構造実験棟 | ICI総合センター | 総合イノベーションプラットフォーム

＜問い合わせ先＞
インフロニア・ホールディングス株式会社
（前田建設　広報担当）
E-Mail：infroneer-release@infroneer.com